

「感じ」「動き」「かわる」…子どもも学校も、さらに一步前へ！



さくらの学校だより

平戸市立田平東小学校 学校だより 令和8年9月1日 文責：校長 森川 稔



2学期スタート！

残暑厳しい日が続いていますが、子どもたちの元気な声もどってきて、今日から2学期の教育活動がスタートしました。夏季休業中、けがや事故などの報告もなく、全員元気な夏を過ごせたことを嬉しく思うとともに、子どもたちの無事故の夏休みにご協力いただいた各ご家庭、地域の皆さまに感謝申し上げます。



2学期は、一年の中でも最も長い学期です。6年生の修学旅行をはじめ、各学年で教科の学習と関連した校外学習なども予定されており、子どもたちにとって、教室だけでは得られない多くの学びを深める時期となります。また、厳しい暑さはもうしばらく続きそうですが、やがて気候も穏やかになり、思い切り体を動かすのにもよい季節を迎えます。



他の市町に比べて気温は低い田平町でも、これまで以上に暑さの厳しさを感じるようになっていますが、一人一人の体調に十分配慮しながら、子どもたちが毎日を笑顔で過ごし、学びを充実させることができる2学期にしていきたいと考えています。

学習面においては、一斉に学ぶよさを大切にしながら、一人一人の理解やつまずきにも目を向け、それぞれに応じた指導を進めてまいります。また、子どもたちの様子については、これまで同様、保護者の皆さまと面談や電話等を通して直接お話ししながら、ともによりよい成長を見守っていききたいと思います。



さらに、登校日に子どもたちへ話した「平和は、毎日の言葉からはじまる」ということも大切にしていきたいです。人を傷つける言葉をなくし、「ありがとう」「大丈夫？」「一緒に遊ぼう」など、相手を大切にする言葉を増やしていく。そんな温かい学校を、子どもたちとともにつくっていきます。

今学期も変わらぬご理解ご協力をどうぞよろしくお願いします。

ご協力ありがとうございました

8月22日(土)にPTA奉仕作業を行いました。8月下旬とはいえ、残暑厳しい朝となりましたが、早朝より保護者、子どもたちなど多くの方々の参加をいただきました。

子どもたちは、1学期に使用したプールのマットをきれいにしたり、校舎内の窓ふきや体育館の掃除をしたりしました。進んで動く姿に「感じ、動き、かわる」という本校が目指す子ども像が見えました。

また、保護者の方々には、作業が大変な斜面地や運動場、プール横など広範囲にわたり、刈り

払い機や手作業でていねいに草を刈っていただきました。

見違えるほどすっきりと美しい環境が整い、子どもたちが気持ちよく2学期をスタートできる準備が整いました。暑い中での作業、本当にありがとうございました。



はじめまして、ロージー先生

新しいALTの先生が見えられました。Sumsion Rosemary Sarah（サムシン・ローズマリー・サラ）先生、「ロージー先生」です。スコットランドから来日されました。

初めての日本ということですが、笑顔が素敵で、明るい先生です。夏休み中は、私たち職員とたくさんコミュニケーションをとりながら楽しく過ごされています。これまでのダニエラ先生と同じく、毎週月・金曜日に来校されます。

ご勤務の関係で、始業式の日には直接ご紹介することはできませんでしたので、スライドで紹介しました。7日（月）から授業に入っていただき、給食時に校内放送で自己紹介をしていただきます。

「スコットランドってどんな国？」「好きな食べ物は？」「趣味は？」「平戸の好きなところは？」など、子どもたちも積極的に話しかけて、楽しく外国語や外国の文化に慣れ親しんでほしいと思います。ロージー先生、どうぞよろしくお願いします。



田平東小HPはこちらから→

